



平成 21 年 10 月 23 日

各 位

会社名 東邦金属株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 中村 裕  
 (コード番号：5781)  
 問合せ先 常務取締役 三喜田 浩  
 (TEL. 06-6202-3376)

### 平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 5 月 8 日に公表しました平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想値を、下記のとおり修正いたします。

記

(金額の単位：百万円、%)

#### 1. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

|  | 売上高   | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり<br>当期純利益 |
|--|-------|------|------|-------|-----------------|
|  | 百万円   | 百万円  | 百万円  | 百万円   | 円 銭             |
| 前回発表予想 (A)                                 | 2,010 | 1    | 2    | △13   | △0.56           |
| 今回発表予想 (B)                                 | 2,099 | △85  | △109 | △109  | △4.68           |
| 増減額 (B - A)                                | 89    | △87  | △112 | △95   |                 |
| 増減率 (%)                                    | 4.4   | —    | —    | —     |                 |
| (ご参考) 前期第 2 四半期実績<br>(平成 21 年 3 月期第 2 四半期) | 3,737 | △65  | △61  | △117  | △5.04           |

#### 2. 修正の理由

当第 2 四半期累計期間において、当社は損益分岐点の引き下げと安定収益体質への強化を行うべく、生産拠点の統合、新生産体制の立ち上げに取り組んでまいりました。

売上高は自動車関連、公共事業関連の需要が回復したことにより当初計画を達成しましたが、新生産体制の整備が途上であるため生産レベルは低水準に止まり、増加した需要に対応すべく中間在庫を予定以上に取り崩した結果、固定費吸収ができず利益面での改善は見られませんでした。

結果、上記のとおり売上高は予想値を上回るものの、営業利益、経常利益、当期純利益の各利益段階で予想値を大幅に下回る見込みとなりました。

#### 3. 通期業績予想について

通期業績につきましては、今後の需要動向に不透明感が残りますが、新生産体制が機能し、需要に適切に対応できる生産が可能になれば、当初計画の利益は達成可能であると認識しております。

現時点において、平成 21 年 5 月 8 日に公表しました業績予想を据え置くこととしますが、今後の業績推移に応じて修正が生じた場合は速やかに公表することといたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上